

SB C&S、法人向けデータ通信専用 SIM

「CAS Connect」でマルチキャリア対応を開始

～1 枚の SIM で 3 キャリアに接続可能、eSIM の申し込み受け付けも開始～

SB C&S 株式会社（以下「SB C&S」）は、法人向けデータ通信専用 SIM サービス「CAS Connect（キャスコネクト）」において、1 枚の SIM で 3 キャリアの通信ネットワークに接続できるマルチキャリア対応を 2026 年 10 月 29 日に開始します。併せて、利用したデータ通信量に応じて料金が発生する「従量課金プラン」を追加し、eSIM の申し込み受け付けも同日に開始します。



決済端末や車両の動態管理、建設機械の遠隔監視、医療機器の見守りなど、さまざまな業務でデータ通信の活用が広がっています。こうした業務では、通信障害や利用する場所の電波状況などによって通信が途切れると、決済や機器の監視、位置情報の取得などが停止し、業務に影響を及ぼす可能性があります。そのため、通信障害リスクに備えた代替環境を整備し、業務の継続性を高めることが重要になっています。

今回「CAS Connect」がマルチキャリアに対応することで、1 枚の SIM でソフトバンク、NTT ドコモ、KDDI の 3 キャリアの回線に接続できるようになります。これにより、通信障害や利用場所の電波状況に起因する通信断のリスクを低減[※]、業務の継続性を高めます。また、新たに追加する「従量課金プラン」では、利用したデータ通信量に応じて料金が発生するため、月ごとに通信量変動する用途や、通常の通信量が少ない機器などでも利用しやすくなります。さらに、eSIM の申し込み受け付けを開始し、お客さまの用途や利用環境に応じた通信サービスの選択肢を拡充します。

SB C&S は、「CAS Connect」の提供を通して、企業のさまざまな業務における安定した通信環境の構築と業務継続を支援します。

※端末/モデム側で接続先キャリアの選択・再接続・監視についての制御設定が必要です。

【新機能について】

- ・ マルチキャリア対応

1 枚の SIM でソフトバンク、NTT ドコモ、KDDI の 3 キャリアの回線に接続できます。従量課金プランのオプションとして選択可能。

- ・ eSIM

「CAS Connect」のすべてのプランで、eSIM の申し込み受け付けを開始します。

【料金プランについて】

- ・ 従量課金プラン

あらかじめ決められたデータ容量ではなく、実際に利用したデータ通信量に応じて料金が発生するプランです。ソフトバンク回線のみを利用するプランと、マルチキャリア対応を利用するプランから選択できます。通信量が月によって変動する用途や、通常は通信量が少なく、必要な時だけ通信する機器などにも適しています。

- ・ 容量プラン（従量課金へ切り替えるサブプランを選択可能）

100MB から用途やデータ通信量に応じて基本容量を選択できます。基本容量を使い切った場合は、必要な容量をその都度追加する「手動追加」や、あらかじめ設定した容量を自動で追加する「自動追加」または、従量課金へ自動で切り替えるサブプランを選択できます。従量課金への切り替えは、ソフトバンク回線のみを利用するプランに加え、マルチキャリア対応も選択できます。

【サービスの詳細】

<https://www.marketingbank.jp/services/category/network/casconnect.html>

【サービスに関するお問い合わせ】

SBCASGRP-CAS_Connect@g.softbank.co.jp

CAS Connect について

「CAS Connect」は、SB C&S と BBIX 株式会社（以下「BBIX」）が共同開発し、2025 年 10 月にサービスを開始した法人向けデータ通信専用 SIM サービスです。BBIX のクラウド型ネットワークサービス「Open Connectivity eXchange (OCX)」のバックボーンを活用し、独自に開発した管理プラットフォームから、通信の休止・再開や IMEI ロック、通信状況、契約情報などを一元的に管理できます。

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、このお知らせに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。